


～保護者の皆様へ～

| | |
|---|---|
|  <p>TEAM MINAMI 50</p> <h1>菁莪育才</h1> | <p>第 39 号</p> <p>山梨県立甲府南高等学校 第 3 学年（文責：崎田） 平成 26 年 7 月 24 日発行</p> |
|---|---|

☆ 夏は入試の天王山…この夏、目の色を変えろ!!

高校3年・夏休みプロジェクト

「志望校に愛される人になろう」

～ 目の色を変えろ! ～

自主学習時間 10 時間以上／日確保

【一週間トータル100時間を目指せ】

第 50 期生が本校で過ごす日も、残すところ7ヶ月余りとなりました。本館2階のエレベーターホールに掲げられた「日めくりカレンダー」は、大学入試センター試験まであと177日と示しています。

この夏は、大学受験を試みる者にとっては「入試の天王山」とよばれる重要な時期に当たります。

「夏の過ごし方が秋以降を左右する」と言っても過言ではありません。276 名にはぜひ、この夏を制し、来たる勝負のときを迎えてもらいたいと願っています。

ところで“25400”という数値に何か思い当たりますか。これは、**高校生として過ごせる時間の概数**です。この時間のうち、大学を目指す高校生として最低限の学習時間は、一般的に3年生の初期までで「学年+1時間」とされていますが、学年ではこのことを踏まえて、従前より段階的に「家庭学習時間最低〇分」と示してきました。生徒一人一人には、高校生活の中で過ごしてきた時間と残りの時間、今までの学習時間の積算とこれから先に必要な学習時間を計算させてみたいところです。

第2回定期試験終了後の学年集会で、276名の生徒諸君に「目の色を変えろ」という話をしましたが、中にはまだ切迫感に欠ける者もいます。これらの者については、夏休みを迎えるに当たって、この夏にどれだけ机に向かえば良いか、冷静に考える機会をつくっても良いでしょう。

但し、**現実を見極めた上で必要なのは「覚悟」**だと、生徒は勿論、保護者の皆さんも御理解ください。“受験生”の中には焦りを感じてくると、「今からで間に合いますか」と問いかける者が出てきます。おそらく「頑張れば大丈夫」という回答を期待しているのですが、私は担任時代から必ず「間に合うか?、じゃなくて“間に合わせる”んだ」と返答してきました。“未来”は“今”の連続の中で生まれてきます。ぼんやりとでも、思い描く自分の姿があるのであれば、**根拠のない安心感を得ることに満足せず、とにかく自分の手で“今”をモノにしていく**という気概が必要だと感じます。

そんなことを踏まえて、「入試の天王山」たる夏を迎えるに当たり、第50期生276名へ

而今

(じこん/しこうしていま)…、この言葉を贈ります。

☆ 舞うレインボータオル!、魅せる公開授業!!、そして真剣模試!!!

7月12日(土)、全国高等学校野球選手権大会山梨大会第2回戦に本校野球部が登場しました。

台風8号一過の晴天・猛暑が続く中、午前8時から始まった試合は、**今大会Aシード校**の一角である**笛吹高校**を相手に1点を争う好ゲームとなりました。5回表には笛吹に先制点を許したものの、6回裏には本校が同点に追いつく…といった展開で、テンポ良く、引き締まった試合は球場を沸かせました。青空の下、2年ぶりの全校応援体制を組んだ3塁



側応援スタンドには、あのレインボータオルが映えました。結果は、残念ながら7回表に笛吹高校から放たれた本塁打が決定打となり、1-2で惜敗したわけですが、**本校野球部の健闘を讃えたい**と思います。



なお当日、**第3学年生徒にとっては野球応援の後、公開授業があり、更に午後には進研記述模試**がありました。厳しい日程でしたが、よく頑張りました。進研模試を行っている際、何度か廊下を巡回して様子を見たのですが、どのクラスでも**真剣なまなざし**で答案に向かう生徒の姿をみることができ、「**受験生の片鱗**」を感じました。

野球応援の日は、第3学年保護者懇談会の日でもありました。普通科に対しては三枝正人進路指導主事、理数科に対しては志村光司理数科主任より、今年度と来年度の大学受験について、その傾向や今後の指針などの諸情報を提供いたしました。我々はこれからも、**生徒一人一人が善い選択肢**を選んでいけるように、**保護者の皆さんと協力して歩んでいきたい**と思っています。

☆ 8月の主な予定

| 日 | 曜 | 行 事 | 日 | 曜 | 行 事 |
|----|---|--------------------------|----|---|-------------------------|
| 1 | 金 | 第3学年宿泊学習会(～8/5) | 16 | 土 | 大学別模試(～8/17) |
| 4 | 月 | 梨大教公開講座(～8/6) | 20 | 水 | 課外Ⅵ期(～8/21) |
| 5 | 火 | 梨大工公開講座(～8/6) | 22 | 金 | 課外Ⅶ期(～8/23) |
| 6 | 水 | S S H全国研究発表会(～8/7、横浜) | 26 | 火 | 夏季休業期間終了 |
| 7 | 木 | 課外Ⅳ期(～8/8) 梨大生公開講座(～8/8) | 27 | 水 | 始業式 大掃除 校内実力試験(～8/28) |
| 8 | 金 | 南関東インターハイ・サッカー決勝 | 28 | 木 | P T A 常任委員会 |
| 9 | 土 | 大学別模試(～8/10) | 29 | 金 | 40分授業×7校時 大掃除 教育実習(4週間) |
| 11 | 月 | 課外Ⅴ期(～8/12) | 30 | 土 | オープンスクール(登校日) |

(*1) 今年度、本県が「南関東インターハイ」の開催県の一つとなっているため、7月～8月に本校施設・本校生徒及び教員がインターハイ協力を行う機会が予定されています。

次回の学年通信(「菁莪育才」第40号)は、8月27日(水)に発行する予定です。